



フェローテックホールディングス＜6890＞、子会社の大泉製作所＜6618＞にTOBを実施



フェローテックホールディングスは10日、51%の株式を保有する子会社の大泉製作所に対し、完全子会社化を目的とするTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。大泉製作所はTOBに賛同を表明、株主にはTOBへの応募を推奨している。TOBが成立すれば、大泉製作所は東証グロース市場での上場が廃止になる見通し。

完全子会社化により、大泉製作所の大手自動車部品メーカーや大手空調メーカーとの取引関係や生産技術を取り込むことで、中国自動車市場での事業展開を加速する。顧客がフェローテックと共通していることから大泉製作所との一体提案による販売力強化、コストダウン、開発力の強化などの相乗効果も狙う。

買付期間は2023年11月13日から12月25日までの30営業日。買付価格は発表前日の終値885円に対して46.89%のプレミアムを加えた1株当たり1300円。3カ月平均プレミアムは68.18%。買付総額は58億9700万円。

買付予定数は453万6790株。下限は145万500株で、これに満たない場合は買い付けを実施しない。決済の開始日は12月29日。公開買付代理人は三田証券、復代理人がマネックス証券。